

生まれ来る 「いのち」 のために

環境問題
から見た
「地産地消」
の意味



お金に頼らない暮らしと持続可能な

社会づくりを提案する田中優さんをお招きし、
「地産地消」をキーワードに環境問題の現状と
その対策について、話していただきます。

後半は、「食卓の向こう側」取材班キャップの
佐藤弘編集委員の司会で、田中さんと

「大地といのちの会」代表の吉田俊道さんが対談。

東と西で大きなうねりを起こしている

2人の活動が、福岡で融合します。

【日時】 2009年7月4日(土) 開場 15:00 開演 15:30

【会場】 住吉神社能楽殿

福岡市博多区住吉 3-1-51 電話 092-291-2670

※会場には冷房設備がないため、
暑くなることが予想されます。
マイうちわをご持参ください。



※駐車場はありません

プログラム



15:00 …… 開場

15:30 …… NUU (ライブ&トーク)

16:20 …… 田中優 (講演)

18:00 …… 田中優、吉田俊道、佐藤弘 (座談会)

18:45 …… 閉場

出演者



田中優 (たなか・ゆう)

1957年、東京都生まれ。地域での脱原発やリサイクルの運動を出発点に、環境、経済、平和など、さまざまなNGO活動にかかわる。「未来バンク事業組合」理事長、「ap bank」監事、「中間法人 天然住宅」副代表。著書に『非戦』(幻冬社)、『地球温暖化/人類滅亡のシナリオは回避できるか』(扶桑社新書)『環境教育 善意の落とし穴』(大月書店)など。

NUU (ぬう)

詩を書き、曲を産み、唄う人。保育園やオーガニックレストランなど、うたう場所を問わず、生活の中に歌と笑顔を届ける。NUUとは本名のイニシャル“N”と、人や物すべての“YOU”を“U”に置き換え、私とあなたがいる、初めて唄えるNUUになれるという意味。最新作は草野心平の詩に曲をつけたアルバム『つんつんつるんぶつるんぶつるん』。

吉田俊道 (よしだ・としみち)

1959年、長崎県生まれ。96年、同県江迎農業改良普及センターを退職。農業に新規参入し、有機農業に取り組む。99年、「NPO法人 大地といのちの会」を設立。生ごみを土に戻し、微生物の働きを確認しながら行う野菜作りなど、感動のある体験型食育活動を展開。著書に『生ごみ先生のおいしい食育』(西日本新聞社)『まるごといただきます』(同)など。

佐藤弘 (さとう・ひろし)

1961年、福岡県生まれ。中学時代、有吉佐和子の『複合汚染』を読み、故郷の野山がおかされているのを知り、百姓を志し、東京農大農業拓殖学科に進学するも、深遠なる「農」の世界に触れ、実践者となることを断念。側面から支援する側に回ろうと西日本新聞社に入社。現在、同社編集委員として長期企画「食卓の向こう側」の企画、執筆にあたる。

